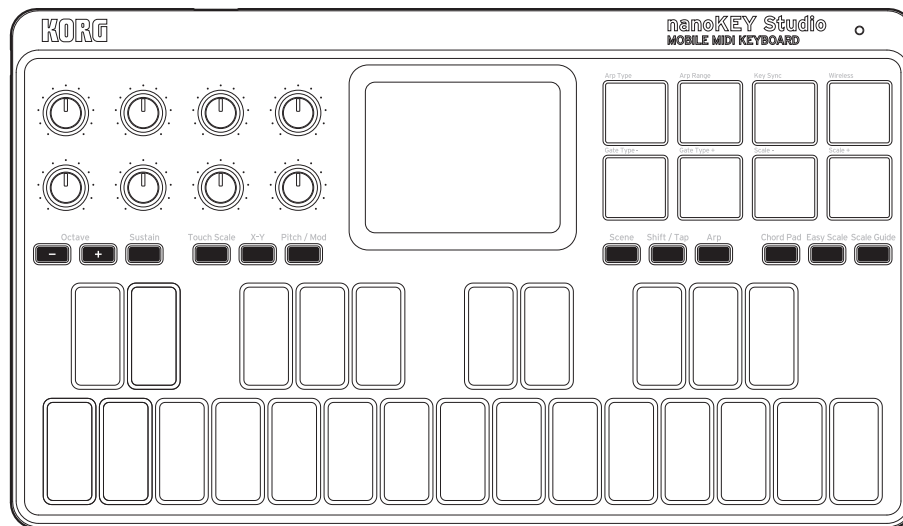


KORG

nanoKEY Studio

MOBILE MIDI KEYBOARD



取扱説明書

目次

おもな特長	3
準備	4
ワイヤレス接続で使う	4
USB接続で使う	5
ソフトウェアの設定	6
各部の機能と使用方法	7
キーボード	8
タッチ・パッド	9
トリガー・パッド	10
スケール/キーの設定	10
アルペジエーター	11
その他の機能	12
コントローラーのカスタマイズ	13
KORG KONTROL Editorの準備	13
パラメーターの種類	13
シーン・パラメーター	14
グローバル・パラメーター	17
付録	20
工場出荷時の状態に戻す方法	20
故障とお思いになる前に	20
スケール・リスト	21
アルペジエーター・リズム・パターン・リスト	22
仕様	23
動作環境	23

このたびは、コルグnanoKEY Studioをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本機の機能を使用するには、ご使用になるアプリケーションの設定が必要です。アプリケーションの取扱説明書を参照し、設定してください。

- * Apple、iPad、iPhone、Mac、iOSおよびOS Xは、Apple Inc.の登録商標です。
- * Windows は、Microsoft Corporationの登録商標です。
- * BluetoothはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- * すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

おもな特長

演奏を簡単に楽しめる機能を搭載した25鍵キーボード

ベロシティに対応した25鍵キーボードは、弾くと鍵盤が光るバックライトを搭載。

スケールにそってバックライトが光るスケール・ガイド機能や、誰でも音程を外さずに演奏ができるイージー・スケール機能を搭載し、鍵盤演奏が苦手でも簡単に音楽制作に活用できます。

ドラム入力やコード演奏に使える8トリガー・パッド

8個のトリガー・パッドはベロシティに対応し、ダイナミックな演奏をそのまま入力することができます。

また、設定したキーとスケールに沿ってコードが自動的に割り当てられるコード・パッド機能を搭載。あっという間に曲を形作ることができます。

指一本で演奏やコントロールが可能なタッチ・パッド

タッチ・パッドには、シンセサイザーのパラメーターをコントロールする機能に加え、コルグKaossilatorで定評あるタッチ・スケール機能を搭載。タッチ・パッドを適当になぞるだけで、設定したキーとスケールに沿ってメロディを生成できるため、詳しい音楽知識がなくても、鍵盤演奏が得意でなくても、シンプル＆気軽な操作で次々と音楽的なフレーズを演奏できます。

シンセサイザーのパラメーター・コントロールに便利な8個のノブ

8個のノブにはMIDIコントロール・チェンジ・メッセージを割り当て可能です。ソフトウェア・シンセサイザーやDAWソフトウェアなどご使用のソフトウェアで、操作したいパラメーターとMIDIコントロール・チェンジ・メッセージを結びつけることで、自由に好みのパラメーターをコントロールすることができます。

8個のユーザー・シーン・メモリー

各コントローラーに割り当てた設定を、シーンとしてnanoKEY Studio本体に8個まで保存できます。

ご使用のソフトウェア・シンセサイザー、DAWソフトウェアに合わせて好みの設定を用意しておき、瞬時に切り替えて使用することができます。

デスクトップでもモバイルでも便利なUSB/ワイヤレス両対応

デスクトップでじっくり使いたいときは電池残量を気にしなくて良いUSB接続で、気軽にモバイルで使いたいときはワイヤレス接続で、USBとワイヤレス両方を搭載したnanoKEY Studioなら使う場面に合わせて最適なセッティングができます。

準備

ワイヤレス接続で使う

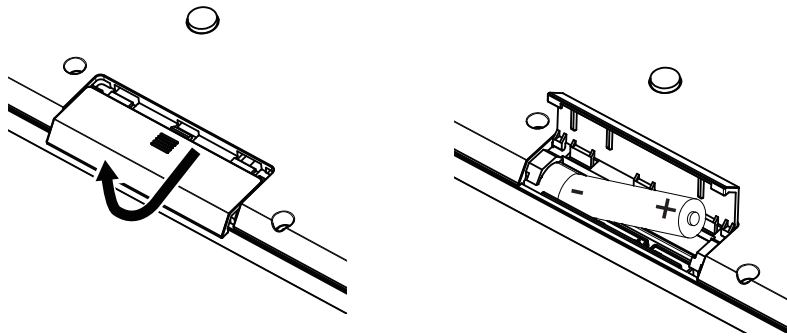
電池の入れ方

モード・スイッチが「Standby」になっていることを確認し、裏側にある電池カバーをスライドしながら開けます。極性に気をつけて電池を入れ、電池カバーを閉めます。


▲ 誤動作が発生し、電源を何度か入れなおしても改善しないときは、電池をいったんはずして、入れ直してください。


▲ 付属の電池は動作確認用のため、通常より寿命が短いことがあります。

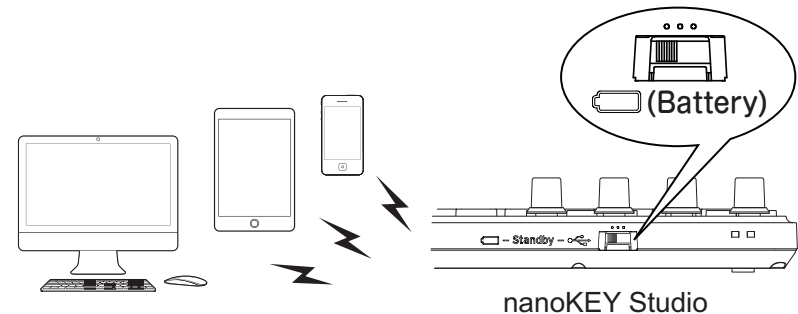
TIP 単3形アルカリ乾電池、またはニッケル水素電池の両方が使用できます。残量の検出、表示を正確におこなうためにグローバル・パラメーターでお使いの電池の種類を設定してください。(→17ページの「Battery Type」)



電源の入れ方

モード・スイッチを「 (Battery)」に切り替えると電源が入ります (Batteryモード)。

▲ モード・スイッチを「 (Battery)」で使用しているときは、USBケーブルが接続されていても電池を消耗します。また、USBケーブルでコンピューターと接続しても、USB-MIDI機器としては使用できません。



電源の切り方

モード・スイッチを「Standby」に切り替えます。電源が切れ、パワー LED が消灯します。

オート・パワー・オフ機能

Battery モードでは、長時間操作のない状態が続くと、自動的に電源が切れます。(→19ページの「Auto Power Off」)

ワイヤレス接続の設定

ワイヤレス接続で使用する場合、ワイヤレスの接続操作が必要になります。クイック・スタート・ガイドの「ワイヤレスで使う」を参照し、接続操作を行ってください。


 iPhone/iPad、Macの場合、毎回ワイヤレスの接続操作が必要になります。


USB 接続時のワイヤレス動作

nanoKEY Studioは、USB 接続時でもワイヤレス機能が使用できます。コンピューターの USB ポートから電力を供給しながら、ワイヤレス機能を使用して iPhone/iPad などと接続することができます。

ワイヤレス機能のオン、オフ


Shift/Tap ボタンを押しながらトリガー・パッド 4 (Wireless) を押し、ワイヤレス機能をオン、オフすることができます。


TIP モード・スイッチが「 (Battery)」のときはワイヤレス機能をオフにできません。


 電波を出せない環境で使用する場合は、ワイヤレス機能をオフにして使用してください。

USB接続で使う

接続と電源の入れ方

1. モード・スイッチを「 (USB)」に切り替えます。
2. USB ケーブルで、nanoKEY Studio とコンピューターの USB 端子を接続します。電源が入り、パワー LED が点灯します。

 必ず付属のUSBケーブルを使用してください。

 nanoKEY Studioの機能を使用するには、ご使用のアプリケーションに合わせた設定が必要です。

TIP はじめてWindowsコンピューターに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。

TIP Windows内蔵のドライバーは、同時に複数のアプリケーションからnanoKEY Studioを使用できません。KORG USB-MIDIドライバーをインストールすると、複数アプリケーションから同時に使用可能になります。

KORG USB-MIDIドライバーは、コルグ・ウェブサイトからダウンロードしてください。(http://www.korg.com/)

電源の切り方

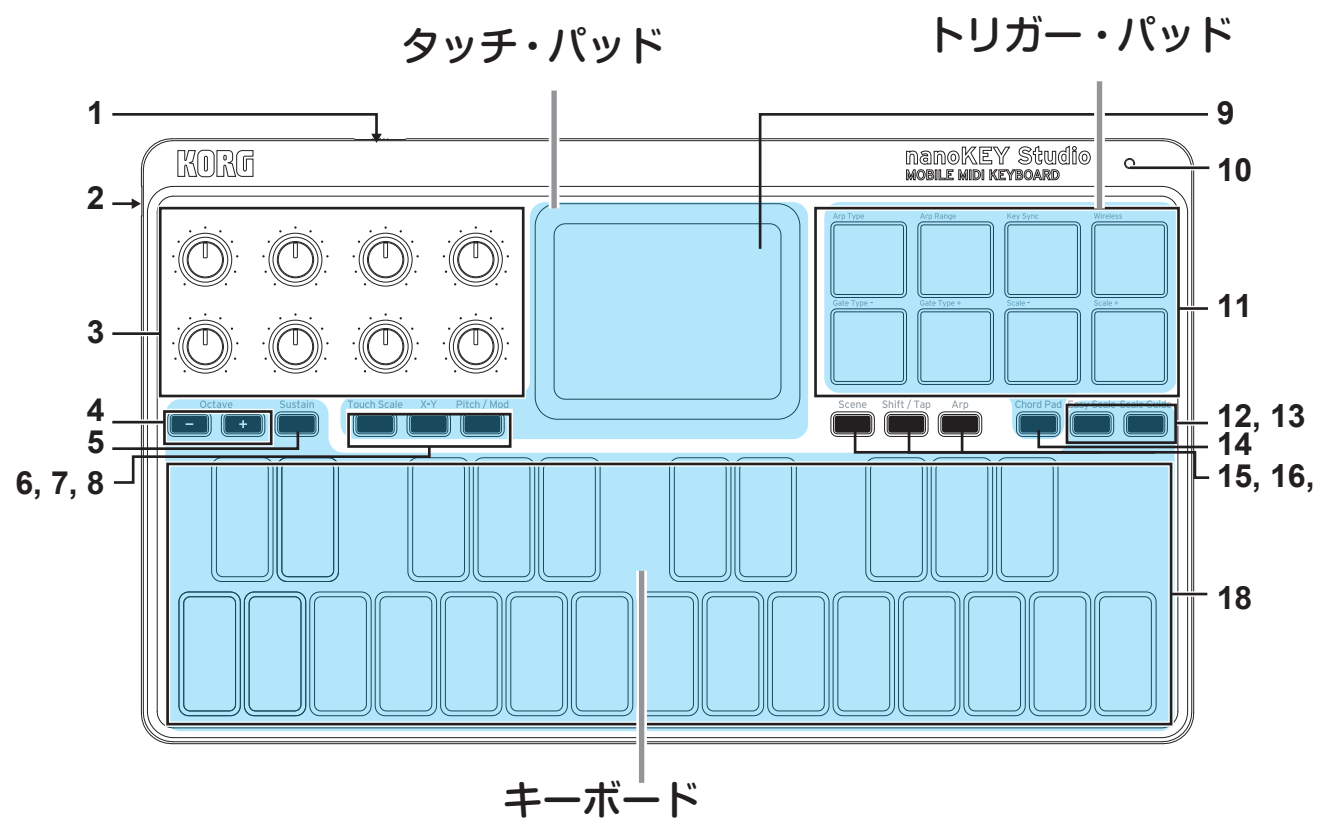
モード・スイッチを「Standby」に切り替えます。電源が切れ、パワー LED が消灯します。

ソフトウェアの設定

本機をコンピューターと接続し、事前にMIDIポートの設定やDAWソフトウェア上でソフトウェア・シンセサイザーのロード、トラックの録音状態を設定するなどの操作が必要な場合があります。詳しくは、ご使用のソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

各部の機能と使用方法

1. モード・スイッチ
2. USB 端子
3. ノブ
4. Octave ボタン
5. Sustain ボタン
6. Touch Scale ボタン
7. X-Y ボタン
8. Pitch/Mod ボタン
9. タッチ・パッド
10. パワー LED
11. トリガー・パッド
12. Easy Scale ボタン
13. Scale Guide ボタン
14. Chord Pad ボタン
15. Scene ボタン
16. Shift/Tap ボタン
17. Arp ボタン
18. キーボード



キーボード

ベロシティ対応のノート・メッセージを送信する25個のキーです。

オクターブ・シフト

キーボード、タッチ・スケール、コード・パッドの音域をオクターブ単位で設定します。

Octave +またはOctave - ボタンを押すたびに、音域が1 オクターブずつ上下にシフトします。下記の表のようにOctave + ボタンとOctave - ボタンの点灯で状態表示します。

オクターブ・シフト	ボタンの点灯色
-1 / +1	白
-2 / +2	ピンク
-3 / +3	赤
-4 / +4	赤点滅

TIP Octave + ボタンとOctave - ボタンを同時に押すと、オクターブ・シフト状態を±0に戻すことができます。

トランスポーズ/キー

キーボードを半音単位でトランスポーズ (移調) します。トランスポーズすることによって、黒鍵をあまり使わない指使いで演奏したり、覚えたそのままの指使いで他の楽器に演奏を合わせたりすることができます。また、タッチ・スケールやコード・パッドのキーも切り替わります。

Shift/Tap ボタンを押しながらOctave + またはOctave - ボタンを押すと、半音単位で-12から+12の範囲で設定できます。

サスティン

サスティン・メッセージを送信します。

Sustain ボタンを押している間に弾いた音を、キーボードから指を離しても持続 (サスティン) させることができます。

イージー・スケール

キーボードの白鍵、黒鍵を弾くと、それぞれスケールに沿ったメロディ、和音を演奏できる機能です。Easy Scale ボタンでオン、オフを切り替えます。スケール、キーの設定は10 ページの「スケール/キーの設定」を参照してください。

 スケール・ガイド機能とは同時に使用できません。

スケール・ガイド

設定したスケールで使われる音をキーボードのバックライトで表示する機能です。

Scale Guide ボタンでオン、オフを切り替えます。スケール、キーの設定は10 ページの「スケール/キーの設定」を参照してください。

 イージー・スケール機能とは同時に使用できません。

タッチ・パッド

タッチ・スケール

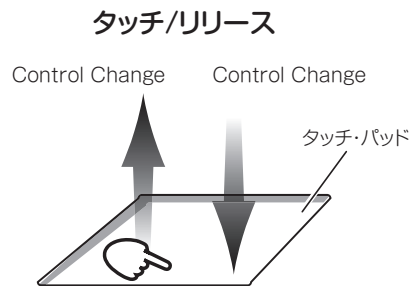
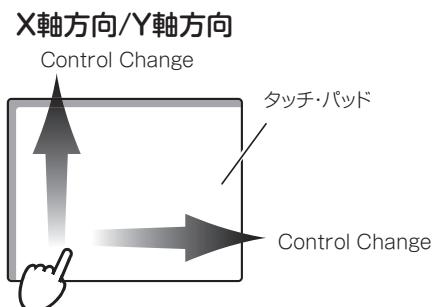
タッチ・スケールは、タッチ・パッドを指でなぞると設定したスケール、キーに沿ってメロディを生成する機能です。Touch Scaleボタンを押すと、タッチ・パッドがタッチ・スケール・モードに切り替わります。

スケール、キーの設定は10ページの「スケール/キーの設定」を参照してください。

TIP Touch Scaleボタンを押しながらOctave +またはOctave -ボタンを押すと、タッチ・パッドに割り当てる範囲を1～4オクターブの範囲で調整できます。

X-Yコントロール

タッチ・パッドのX方向、Y方向それぞれにMIDIコントロール・チェンジを割り当て、2つのパラメーターを同時にコントロールできるモードです。また、タッチ・パッドに触れたときと指を離れたときにもコントロール・チェンジを送信します。X-Yボタンを押すと、タッチ・パッドがX-Yコントロール・モードに切り替わります。

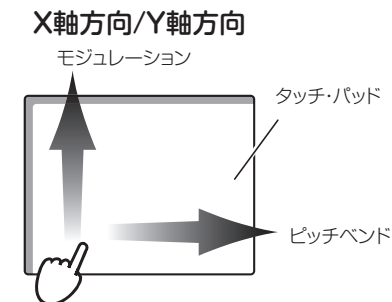


Pitch/Mod

タッチ・パッドで、ピッチベンド・メッセージ、モジュレーション・メッセージを送信するモードです。

最初に触れたところを基準として、横方向でピッチをコントロールし、縦方向でビブラートなどのモジュレーションをかけることができます。


Pitch/Modボタンを押すと、タッチ・パッドがPitch/Modモードに切り替わります。



トリガー・パッド

ドラムのリアルタイム入力や、サンプルのトリガーに便利な、ベロシティ対応の8個のトリガー・パッドです。

設定を変更することで、コントロール・チェンジ・メッセージやプログラム・チェンジ・メッセージを送信することも可能です。(→ 13 ページの「コントローラーのカスタマイズ」)

 トリガー・パッドの上に、重いものを長時間置いたままにしないでください。

コード・パッド

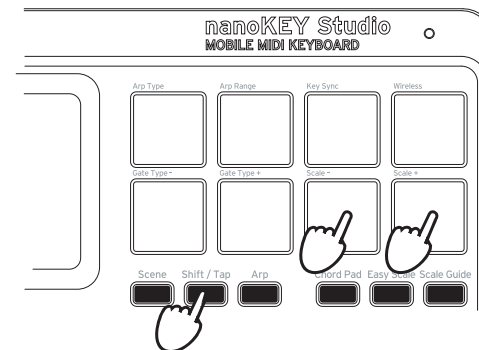
コード・パッドは、設定したスケール、キーに沿って、トリガー・パッドに自動的に和音が割り当てられる機能です。Chord Padボタンでオン、オフを切り替えます。(→ 「スケール/キーの設定」)

スケール/キーの設定

タッチ・スケール、コード・パッド、スケール・ガイド、イージー・スケールで使用するスケールとキーを設定します。

スケールの設定

Shift/Tapボタンを押しながらトリガー・パッド7 (Scale -) またはトリガー・パッド8 (Scale +) を押し、1つずつスケールが順番に切り替わります。選択したスケールは、キーボードのバックライトで表示されます。



キーの設定

キーボードのトランスポーズと共通で、Shift/Tapボタンを押しながら Octave + または Octave - ボタンを押すと、1つずつキーが順番に切り替わります。選択したキーは、キーボードのバックライトで表示されます。(→ 8 ページの「トランスポーズ/キー」)

アルペジエーター

アルペジエーターは、和音を弾くとその構成音を自動的に分散して発音する機能です。Arpボタンでオン、オフを切り替えます。

nanoKEY Studioのアルペジエーターは、多数のリズム・パターンを持ち、キーボードやトリガー・パッド、タッチ・パッドを操作するだけでリズム感のある演奏が可能です。

アルペジエーター・タイプ

Shift/Tapボタンを押しながらトリガー・パッド1 (Arp Type) を押すと、アルペジオ演奏のタイプがUp、Down、Alt 1、Alt 2、Random、Triggerの順で切り替わります。

TIP アルペジエーターはGlobal MIDI Channelで発音します。

Up: 音程の低い方から高い方へ発音します。



Down: 音程の高い方から低い方へ発音します。



Alt1: Up と Down を繰り返して発音します。最高音と最低音で1回発音します。



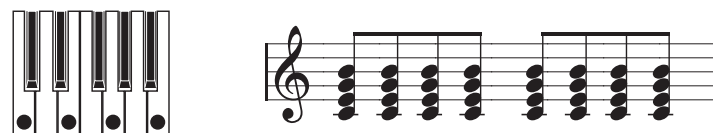
Alt2: Up と Down を繰り返して発音します。最高音と最低音で2回発音します。



Random: ランダムに発音します。



Trigger: 押さえている音を同時に発音します。“Octave Range”の設定は無効となります。



テンポの設定(タップ・テンポ機能)

アルペジエーターがオンのときに、曲のビートに合わせてShift/Tapボタンを一定間隔で3回以上押すことにより、アルペジエーターのテンポ(BPM)を設定します。

TIP 複数回押すとより精度が高まります。

リズム・パターン

Shift/Tapボタンを押しながらトリガー・パッド 5 (Gate Type -) またはトリガー・パッド 6 (Gate Type +) を押すと、アルペジエーターのリズム・パターンを設定できます。

各パターンの内容は、22 ページの「アルペジエーター・リズム・パターン・リスト」を参照してください。

Key Sync

アルペジエーターとキーボードやトリガー・パッド、タッチ・パッドの発音の同期を設定します。Shift/Tapボタンを押しながらトリガー・パッド3(Key Sync)を押すと、オン、オフが切り替わります。

オフ: シンク・オフです。キーボード、トリガー・パッド、タッチ・パッドを押さえたタイミングで、発音がリセットされません。

オン: シンク・オンです。キーボード、トリガー・パッド、タッチ・パッドを押さえたときに常に発音がリセットされ、アルペジオ・パターンの先頭から演奏します。他の楽器と合わせて演奏するようなときに、この機能を使用して小節の頭を合わせることができます。

Arp Range

Shift/Tapボタンを押しながらトリガー・パッド2 (Arp Range) を押すと、アルペジオ演奏する音域を1 ~ 4オクターブの範囲で設定できます。

ラッチ機能

キーボード、トリガー・パッド、タッチ・パッドから手を離れたときのアルペジエーターの動きを設定します。Shift/Tap ボタンを押しながら Arp ボタンを押すと、ラッチ機能のオン、オフが切り替わります。

オフ: キーボード、トリガー・パッド、タッチ・パッドから手を離すと、アルペジエーターの演奏が止まります。

オン: キーボード、トリガー・パッド、タッチ・パッドから手を離しても、アルペジエーターの演奏が続きます。

その他の機能

シーンの選択

Sceneボタンを押しながらトリガー・パッド1 ~ 8を押すと、シーンが切り替わります。

コントローラーのカスタマイズ

KORG KONTROL Editorの準備

nanoKEY Studioの動作をカスタマイズするには、KORG KONTROL Editorソフトウェアを使用します。コルグ・ウェブサイト(<http://www.korg.com/>)よりダウンロードし、付属のドキュメントに従ってセットアップしてください。

TIP KORG KONTROL Editorソフトウェアのインストールや使い方については、KORG KONTROL Editorソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

パラメーターの種類

nanoKEY Studioには、下記の2種類のカスタマイズ可能なパラメーターがあります。

シーン・パラメーター

各コントローラーを操作したときの動作を決めるパラメーターです。nanoKEY Studio 内部に 8 個のシーン・パラメーターを保存することができます。

使用するソフトウェアごとにシーン・パラメーターを用意しておくことで、瞬時に設定を切り替えて使用することができます。

グローバル・パラメーター

鍵盤、トリガー・パッドのベロシティ・カーブや、省電力機能など、nanoKEY Studio の全体的な動作を設定するパラメーターです。グローバル・パラメーターは、シーンを切り替えても共通に反映されません。

シーン・パラメーター

キーボード

MIDI Channel.....[1...16, Global]

キーボードと Pitch/Mod モード時のタッチ・パッドを操作したときに送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel (17 ページ)で送信します。

トリガー・パッド

Assign Type [Note, Control Change, Program Change, No Assign]

トリガー・パッドに割り当てる MIDI メッセージを設定します。

Note (Note# C-1 ~ G9)	ノート・メッセージを送信します。送信するノート・ナンバーを設定します。最大で 4 個までのノート・ナンバーが割り当てられます。
Control Change (CC# 0 ~ 127)	コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。送信するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。
Program Change (Prog# 0 ~ 127)	プログラム・チェンジ・メッセージを送信します。送信するプログラム・ナンバーを設定します。
No Assign	MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel.....[1...16, Global]

送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

Pad Behavior [Momentary, Toggle]

トリガー・パッドの動作を次の 2 タイプから選びます。

Momentary	Assign Type で "Note" を割り当てたときは、トリガー・パッドを押すとノート・オンを、離すとノート・オフを送信します。"Control Change" を割り当てたときは、トリガー・パッドを押すと 127 を、離すと 0 の値のコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
Toggle	Assign Type で "Note" を割り当てたときは、トリガー・パッドを押すたびに交互にノート・オンとノート・オフを送信します。"Control Change" を割り当てたときは、トリガー・パッドを押すたびに 127 と 0 の値のコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

コード・パッド

MIDI Channel.....[1...16, Global]

送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。

Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

ノブ

Knob Enable [Enable, Disable]

ノブの有効または無効を設定します。

Disable に設定したときは、ノブを操作しても MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel.....[1...16, Global]

送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。

Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

CC Number [0...127]
 送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

Left Value [0...127]
 ノブを左に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Right Value [0...127]
 ノブを右に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

タッチ・パッド - タッチ・スケール・モード

MIDI Channel.....[1...16, Global]
 送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

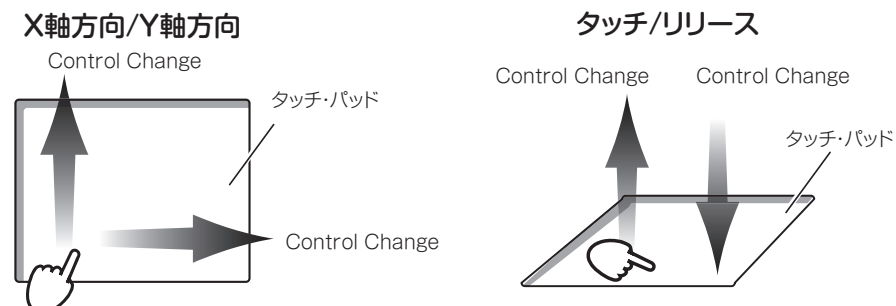
Y-axis Enable[Enable, Disable]
 タッチ・パッドを Y 方向に動かしたときのコントロール・チェンジ・メッセージ送信の有効または無効を設定します。

Y-axis CC Number..... [0...127]
 送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Y-axis Lower Value [0...127]
 タッチ・パッドの下端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Y-axis Upper Value [0...127]
 タッチ・パッドの上端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します

タッチ・パッド - X-Yコントロール・モード



MIDI Channel.....[1...16, Global]
 送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

■ X 軸方向、Y 軸方向

Assign Type [Control Change, No Assign]
 タッチ・パッドの X 軸方向または Y 軸方向に割り当てるメッセージをそれぞれ設定します。

Control Change (CC# 0 ~ 127)	コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。送信するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。
No Assign	MIDI メッセージを送信しません。

CC Number [0...127]
 Assign Type で Control Change を割り当てたときに送信するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

Left Value / Lower Value [0...127]

タッチ・パッドの左端、下端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Right Value / Upper Value [0...127]

タッチ・パッドの右端、上端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

■ タッチ、リリース

タッチ・パッドに指に触れたとき、離れたときにコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。

Touch Enable [Enable, Disable]

タッチ、リリースの有効または無効を設定します。

CC Number [0...127]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

Off Value [0...127]

タッチ・パッドから指を離れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

On Value [0...127]

タッチ・パッドに触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

タッチ・パッド - Pitch/Modモード

Pitch/Modモード時のMIDIメッセージは、キーボードと同じMIDIチャンネルで送信されます。

■ Mod**Mod Enable [Enable, Disable]**

タッチ・パッドをY軸方向に動かしたときのコントロール・チェンジ・メッセージ送信の有効または無効を設定します。

CC Number [0...127]

送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Lower Value [0...127]

タッチ・パッドの下端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Upper Value [0...127]

タッチ・パッドの上端に触れたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Sustainボタン**Assign Type [Note, Control Change, No Assign]**

ボタンに割り当てる MIDI メッセージを設定します。

Note (Note# C-1 ~ G9)	ノート・メッセージを送信します。送信するノート・ナンバーを設定します。
Control Change (CC# 0 ~ 127)	コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。送信するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。
No Assign	MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel.....[1...16, Global]

送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。Global に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

Off Value [0...127]

ボタンがオフのときに送信するメッセージの値を設定します。

On Value [0...127]

ボタンがオンのときに送信するメッセージの値を設定します。

Assign Type で "Note" を割り当てたとき、ノート・オン・メッセージのベロシティは On Value のベロシティで送信します。On Value が "0" のときは、ベロシティ "1" のノート・オン・メッセージを送信します。

Button Behavior..... [Momentary, Toggle]

ボタンの動作を次の 2 タイプから選びます。

Momentary	Assign Type で Note を割り当てたときは、ボタンを押すとノート・オンを、離すとノート・オフを送信します。Control Change を割り当てたときは、ボタンを押すと On Value を、離すと Off Value のコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
Toggle	Assign Type で Note を割り当てたときは、ボタンを押すたびに交互にノート・オンとノート・オフを送信します。Control Change を割り当てたときは、ボタンを押すたびに On Value と Off Value のコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

グローバル・パラメーター

共通

Global MIDI Channel[1...16]

操作するアプリケーションの MIDI チャンネルに合わせて設定します。

Battery Type[Alkaline, Ni-MH]

使用する電池の種類を設定します。ニッケル水素電池を使用する場合は「Ni-MH」に、アルカリ電池を使用する場合は「Alkaline」に設定します。

ワイヤレス

Device Name

ワイヤレス接続時に表示されるデバイス名を設定します。

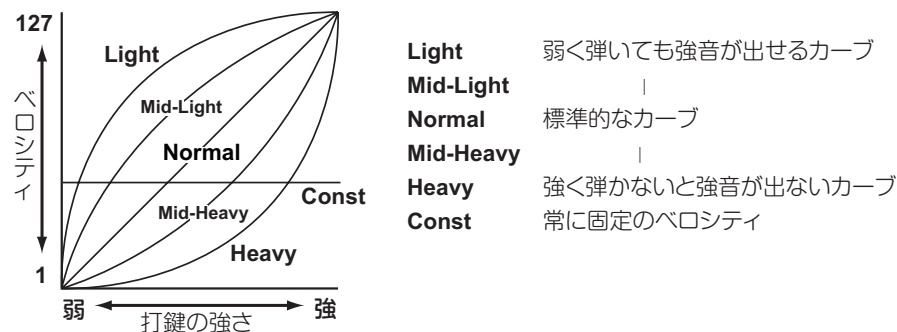
英数字のみで 25 文字まで設定可能です。

TIP この設定は、次回電源を入れなおしたとき、またはワイヤレス機能のオン、オフを切り替えたとき (→5 ページの「ワイヤレス接続の設定」) に有効になります。

コントローラー

Key Velocity Curve [Light, Mid-Light, Normal, Mid-Heavy, Heavy, Const]

キーボードを弾く強さによる音量強弱の変化の度合いを設定します。5種類のベロシティ・カーブ、または固定値のいずれかを設定します。ベロシティの強さや、得たい効果によって使い分けてください。



Key Velocity Constant Value [1...127]

ベロシティ・カーブを "Const" に設定したときに送信するベロシティ値を設定します。この設定は、オルガン・サウンドなどのときに役立ちます。

Trigger Pad Velocity Curve [Light, Normal, Heavy, Const]

トリガー・パッドを叩く強さによる音量強弱の変化の度合いを設定します。3種類のベロシティ・カーブ、または固定値のいずれかを設定します。

Trigger Pad Velocity Constant Value [1...127]

ベロシティ・カーブを Const に設定したときに送信するベロシティ値を設定します。

Trigger Pad Sensitivity [1...3]

トリガー・パッドの感度を設定します。1 が最も感度が良く、3 が感度が悪くなります。ドラム入力の際は弱く押しでも反応するよう感度を良くしたり、サンプルをトリガーするときは誤って反応するのを防ぐため感度を悪くして使うことができます。

▲ Trigger Pad Sensitivity を小さい値に設定すると、トリガー・パッドがオンのままになる場合があります。その場合はより大きい値に設定してください。

Touch Pad Pitch/Mod Return Speed [Immediate, Fast, Normal, Slow]

タッチ・パッドから指を離してから、ピッチベンドおよびモジュレーションが戻るまでの早さを設定します。Immediate が最も早く、Slow で最も遅くなります。

Touch Scale Note On Velocity [1...127]

タッチ・スケール・モードのときに送信するノート・メッセージのベロシティを設定します。

Chord Pad Octave Offset [-2...+2]

コード・パッド・モード時、トリガー・パッドで発音する音域を1オクターブ単位で調整します。

Easy Scale Chord Octave Offset [-2...+2]

イージー・スケール・モード時、黒鍵で和音を発音する音域を1オクターブ単位で調整します。

MIDI

MIDI Clock Source[Auto, Internal, External-USB]

アプリケーションと本機のアルペジエーターを同期させるときに設定します。


 ワイヤレス接続時はMIDIクロックを送受信しません。

Auto	USB 端子から MIDI クロックが入力されたときに、自動的に External として動作します。入力がない場合は Internal として動作します。
Internal	BPM パラメーターで設定したテンポでアルペジエーターが動作します。アプリケーションと同期させないときに設定します。
External-USB	USB 端子に接続したコンピューターからの MIDI クロックに同期して、本機のアルペジエーターが動作します。

省電力設定

Auto Power Off

.....[Disable, 30 min, 1 hour, 2 hours, 4 hours]


電池使用時、操作がないときに自動的に電源をオフにするかを設定します。自動的に電源オフしないときは Disable に、電源オフするときは 30 min、1 hour、2 hours、4 hours に設定します。電源がオフになるまでの時間はそれぞれ 30 分、1 時間、2 時間、4 時間です。Auto Power Off によって電源がオフになった後で電源をオンにするには、モード・スイッチを一度 Standby 側にし、再び  (Battery) 側に戻してください。

Auto LED Off[Disable, Enable]

一定時間操作がないときに、LED を消灯するかを設定します。LED を消灯しない場合は Disable に、消灯する場合には Enable に設定します。Enable に設定した場合、一定時間操作がないと LED が暗くなり、さらに一定時間操作がないと LED がオフになります。キーボードやノブなど何か操作すると LED が点灯します。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

LED Brightness[1...3]

LED の最大の明るさを設定します。1 が最も暗く、3 が最も明るくなります。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

 電池使用時、LED を明るくするほど電池寿命が短くなります。長時間使いたい場合は暗く設定してください。

LED Illumination[Disable, Enable]

操作がないまま一定時間が経過したときに、LED イルミネーションを表示するかを設定します。表示する場合は Enable に、表示しない場合は Disable に設定します。LED イルミネーション表示中にキーボードやノブなど何か操作すると元に戻ります。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。


LED Eco Mode.....[Disable, Enable]

LED の点灯を減らすモードを使用するかを設定します。点灯を減らしたいときは Enable に、通常通り点灯させたいときは Disable に設定します。Enable にすると、電池使用時に電池の消費を抑えることができます。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

付録

工場出荷時の状態に戻す方法

SceneボタンとShift/Tapボタン、Chord Padボタンを押しながらモード・スイッチをUSBにして電源を入れると、Sceneボタンとトリガー・パッド1～8が点滅を開始します。本機の設定が工場出荷時の状態に戻ると点滅が止まります。

- ⚠ 工場出荷時の状態に戻すには、電源を入れてから数秒程度かかります。Sceneボタンの点滅中は絶対に電源を切らないでください。
- ⚠ モード・スイッチを  (Battery)にして電源を入れたときは工場出荷時の設定に戻せません。

故障とお思いになる前に


コルグ・ウェブサイト (<http://www.korg.com/>) にて最新のFAQを確認してください。

電源が入らない

USB接続時

- nanoKEY Studioとコンピューターを、USBハブを経由して接続しているとき、電力不足で電源が入らない場合があります。その場合は、USBハブを経由せず、コンピューター本体のUSB端子に直接nanoKEY Studioを接続してください。
- お使いのUSBケーブルに問題がある可能性があります。付属のUSBケーブルで電源が入るか確認してください。

ワイヤレス動作時

- モード・スイッチが  (Battery)になっているか確認してください。
- 電池が正しく入っているか、電池が消耗していないか確認してください。電池が消耗している場合は、新しい電池に交換してください。

ワイヤレス接続できない

- ご使用のコンピューターやiPhone/iPadがBluetooth 4.0に対応しているか確認してください。
- コンピューターやiPhone/iPadのOSがBluetooth Low Energy MIDIに対応しているか確認してください。MacはYosemite以降、WindowsはWindows 8.1以降 (KORG BLE-MIDI Driverが必要)、iOSは8.0以降です。

ワイヤレス接続が切断される

- ご使用のコンピューターやiPhone/iPadとの距離が遠すぎないか確認してください。

ソフトウェアが反応しない

- ご使用になるアプリケーションのMIDIポート設定で、nanoKEY Studioが設定されていることを確認してください。
- nanoKEY Studioの機能を使用するには、ご使用になるアプリケーションの設定が必要です。nanoKEY Studioパラメーター・ガイド、および各アプリケーションの取扱説明書を参照し設定してください。
- ご使用になるアプリケーションが、一部機能に対応していない場合があります。アプリケーションの取扱説明書を参照し、確認してください。
- nanoKEY Studioが送信するメッセージのMIDIチャンネルと、アプリケーションのMIDIチャンネルが同じ番号に設定されているか確認してください。







ボタンが本体表示と異なる動作になる

- ご使用になるアプリケーションが、一部機能に対応していない場合は、動作が異なることがあります。

スケール・リスト

Scale Name	Scale [Key C]
Major 1 (Ionian)	C, D, E, F, G, A, B
Major 2 (Lydian)	C, D, E, F#, G, A, B
minor 1 (Aeolian)	C, D, E \flat , F, G, A \flat , B \flat
minor 2 (Dorian)	C, D, E \flat , F, G, A, B \flat
minor 3 (Phrygian)	C, D \flat , E \flat , F, G, A \flat , B \flat
Major Blues	C, D, E \flat , E, G, A
minor Blues	C, E \flat , F, G \flat , G, B \flat
Major Penta (Major Pentatonic)	C, D, E, G, A
minor Penta (minor Pentatonic)	C, E \flat , F, G, B \flat
Raga (Raga Bhairav)	C, D \flat , E, F, G, A \flat , B
Ryukyu	C, E, F, G, B
Chinese	C, E, F#, G, B
Bass Line	C, G, B \flat
Wholetone	C, D, E, G \flat , A \flat , B \flat
5th Interval	C, G

アルペジエーター・リズム・パターン・リスト

01	
02	
03	
04	
05	
06	
07	
08	
09	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

仕様

無線方式:	Bluetooth Low Energy
接続端子:	USB端子(micro B type)
電源:	USBバス電源方式、または単4形電池(アルカリ乾電池またはニッケル水素電池)2本
電池寿命:	約 10 時間(アルカリ乾電池使用時: 使用電池、使用状況により変動します)
消費電流:	500 mA以下
外形寸法(W×D×H):	278 x 160 x 33 mm
質量:	471 g(電池含まず)
付属品:	動作確認用単4形アルカリ乾電池×2、USBケーブル、クイック・スタート・ガイド

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

動作環境

Windows (USB接続): Microsoft Windows 7 SP1 以降(32bit/64bit)


Windows (ワイヤレス接続):

Microsoft Windows 8.1以降がインストールされ、Bluetooth 4.0に対応したコンピューター (KORG BLE-MIDI Driverが必要)

Mac(USB接続): OS X 10.9 Mavericks以降

Mac(ワイヤレス接続): OS X 10.10 Yosemite 以降がインストールされ、Bluetooth 4.0に対応したMac

iOS(ワイヤレス接続): iOS 8以降がインストールされ、Bluetooth 4.0に対応したiPhone/iPad

 この動作環境を満たす、すべてのデバイスでの動作を保証するものではありません。

KORG INC.

4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 JAPAN

©2016 KORG INC.

www.korg.com

Declaration of Conformity

- This DoC is issued under the sole responsibility of the manufacturer. -

Manufacturer : KORG INC.
Address : 4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 Japan.
Brand Name : KORG
Description of Device : Bluetooth Module
Model No. : KBM-1
Rating / Power Supply : DC 3V

Fulfils the essential requirements of the Directive 2014/53/EU (RED).

The following standards were applied:

<Spectrum>

EN 300 328 V2.1.1

<EMC>

EN 301 489-1 V1.9.2

EN 301 489-17 V2.2.1

EN 55032:2012

EN 55024:2010

<Health & Safety>

EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011+A2:2013

EN 62479:2010

Remarks:

Authorized Representative

KORG (UK) Limited

1 Harrison Close, Knowlhill, Milton Keynes, MK5 8PA. UK

Signature: 

Name: Norio Sekiya

Title: Senior Engineer of Safety Standard Group Quality Assurance Sec.

 affixed on 7/2015